

# 秋を感じながら遊びが充実しました

暑さも和らぎ、戸外で遊ぶことが増えてきました。様々な遊びを通して、年上の子に優しくしてもらったり、年上の子がしていることを真似したりするなど、異年齢で関わる姿も見られました。また、先生や友達と一緒に遊んだり、友達と同じことをしたりする姿から『人と関わる』気持ちの成長が感じられました。



## 体を動かして遊びました

ゆっくり下りようね!



ウサギになってピョンピョン!



入った...

くぐれた!



サルみたい?



当たった!

上手に渡れた...



くぐる・投げる・ぶら下がる・跳び下りるなどの経験ができるよう、トンネルや鉄棒などの運動用具を用意すると、したいことや興味のあるものに触れながら、体を動かすことを楽しんでいました。

逃げろ!

オオカミだぞ!



一緒に踊ろう



先生が『オオカミ』役になり、♪オオカミさーんオオカミさーん♪今起きたところ・・・とやり取りを楽しみながら『追いかっこ』をしました。途中で、逃げていた子ども達が先生を捕まえる場面もありました。みんなで一緒に遊ぶ楽しさを感じました。

# 秋の自然に触れて遊びました



きれいだね!

ケーキ!

できたね!

茶色のフウセン!



よいっしょ



おかかご飯!



飾りができた



種、あった・・・



紫や桃色のセンニチコウやエノコログサ（猫じゃらし）を摘んだり、砂でつくったケーキに飾ったりしました。また、サツマイモのツルで綱引きをしたり、「♪したした・・・」と屋台の引き廻しをイメージしながら引っ張ったりするなど秋の自然物や行事に触れました。

指先を使って、アサガオやフウセンカズラの種取りもしました。フウセンカズラの種にハートのマークが付いていることに気が付き、「かわいい・・・」の声が聞かれました。

# お祭りごっこをしました



わっしょい!

サツマイモのツルの屋台!

トントコトン

♪したした・・・

上手でしょ?

太鼓の練習に行ったり、地域のお祭りを体験したりした子が多く、屋台の引き廻しや太鼓叩き、『ひょっこり踊り』などを遊びに取り入れ、『お祭りごっこ』が始まりました。段ボールを太鼓に見立てて叩いたり、音に合わせて体を動かして『ひょっこり踊り』をしたりするなど、体験したことを再現していました。また、友達に会ったことやお祭りのできごとを先生や友達に簡単な言葉で伝える姿も見られ、言葉で伝えようとする力の育ちを感じました。